

鹿島市総合教育戦略会議（第22回） 議事録（概要版）

1 開催日時 令和2年2月12日（水）10時00分から11時35分まで

2 開催場所 鹿島市役所 3階 庁議室

3 出席者等

- ・法定構成員 樋口市長、中村教育委員会教育長、池田教育委員会委員、山口教育委員会委員
- ・市長部局 藤田副市長、大代総務部長、橋村市民部長、染川福祉課長、田崎企画財政課長、江口人権・同和対策課長、岩下総務課長、事務局（総務課職員 堀課長補佐、松尾係長、藤井主査）
- ・教育委員会部局 山崎教育次長兼教育総務課長、高本課長補佐、澤野指導主事、幸尾生涯学習課長
- ・傍聴者 なし

4 確認事項及び協議事項等

確認事項

第21回鹿島市総合教育戦略会議（R1.8.20）の議事録について

- ・議事録素案の内容を確認

協議事項

- (1) 教職員の多忙化の解消に向けた対策について（報告）
- (2) 鹿島市子ども教育大綱（計画期間：H28～R2）の次期計画について

その他

5 出席者の発言

司会：大代総務部長

1 開会（大代総務部長）

2 市長あいさつ

樋口市長 おはようございます。今日の予定はこれまでじっくりと時間をかけて議論してきた先生たちの多忙化の解消問題が一つと、教育大綱の次の計画をどうするかという議論になります。10年位前になりますが、今では子供のいじめ事件の代表になっております大津事件というのがありまして、一般の方たちが先生方や教育委員会は何をしているのか分からないというのがあって、学校側や教育委員会が事件を隠蔽しているんじゃないかと議論になって、最終的にはいじめ防止対策推進法が制定されました。そういう時代背景があって、世の中でいじめという言葉が定着をし始めたという

のがあります。鹿島に限って言いますと、鹿島高校と鹿島実校が統合しないといけな
いという議論や学力テスト論争というのもありました。この3つの他にいろんな学校
の子どもたちをめぐる関心が高まって、教育大綱というものをつくっていこうという
流れだったと思います。そして教育委員会に関する法律などの手直しがあつて、動き
始めて、その一環として鹿島市はこの総合戦略会議を開催していると記憶しています。
実はこの戦略会議がスタートした時の会議のメンバーで変わっていないのが私だけな
んですよ。教育委員の方も全部変わられておりますので、ちょっと詳しく話をさせて
いただきました。今日は多忙化解消の話が一つと、教育大綱の取り扱いについての説
明が事務局からありますのでよろしくをお願いします。

3 確認事項

第21回鹿島市総合教育戦略会議（R1.8.20）の議事録について 議事録（素案）の内容確認

4 協議事項

（議長＝樋口市長）

今日の二つの話題の中では最後になろうかと思っておりますので、先生方の多忙化解消の件
について重きを置いていきたいと思っております。

【職員の多忙化の解消に向けた対策について】

- ・総合教育戦略会議では、平成28年度より教職員の多忙化について議論を開始市
内小中学校の校長先生を招いて意見交換を行い、「教員が教員でなければできな
いことに力を注いでもらうため」市としてできることを洗い出し、実現可能な施
策から順次対策を進めた。

(1) 支援員（特別支援教育）の増員

3名を増員

(2) 職場体験産学公連携事業

学校の職場体験に商工会議所の協力（協力企業の紹介、仲介）を得て学校
の負担軽減につながった。先生の企業見学なども実施し、好評だった。

(3) 学校徴収金口座振替化事業

口座振替化と学校徴収金管理システムの稼働により集金業務の負担軽減に
つながった。

(4) 国・県照会等への対応について

県教育長会などへ学校現場の負担軽減を要望した結果、県独自で実施して
いた学力調査が廃止となった。また、全国調査の事前採点も取り止めとな
った。

(5) 市照会への対応

学校へ依頼をする前に「事前チェックシート」を作成することにより、依頼の趣旨や配布方法の適正化を図った。配布時もクラス毎に分けるなどの工夫をしている。

(6) 部活動指導員の配置について

外部の部活動指導員3名を配置した。部活動顧問と部活動指導員との役割分担が可能となった。

ほかに国・県・市による教職員の負担軽減の取り組みも実施されている。

主なものとして、学校現場の業務改善計画の策定、部活動休養日の設定など

【鹿島市子ども教育大綱の次期計画について】

- ・大綱なので法律のイメージからすると大きく変わるものではない。50年、100年かけて鹿島の子どもたちをどう育てていくか。
- ・当初は職員の多忙化解消というよりも、いじめとかがあって教育委員会とは何なのか、首長はどう関わっているのかという根本的な議論だった。
- ・ICT教育などは5年の間にずいぶん変わってきている。次期大綱は5年間の実施計画的な位置づけではどうだろうか。
- ・これまでの議論（いじめや学力テスト、教職員の多忙化）をまとめて評価したものを盛り込む。
- ・学びの場の環境改善として施設整備をやってきた（空調や支援教室の整備など）この成果も書き込んでおいた方がいい。

今回の会議について、次期計画についてのスケジュールということで大綱の案が固まりましたら議会の方へ報告させていただき、その後パブリックコメントを行い、正式に大綱の制定になると思います。市長からの指示がありましたとおり、総合計画の中にも教育文化の向上というところがありますので、そことの整合性、こういった位置づけにするかというのを企画財政課と相談をさせていただきたいと思います。それでは次期開催日は5月位ということで予定をさせていただきます。後で正式に案内をしたいと思います。

以上で今回の会議は終了させていただきます。みなさまお疲れさまでした。

(11:35 終了)